

平成30年特殊詐欺被害の状況



県内の平成30年中における特殊詐欺被害は認知件数58件、被害総額約8,200万円でした。平成29年と比べ、認知件数は58件減少、被害額は約1億1,200万円減少しましたが、次のような手口には、引き続き注意してください。

二セ ハガキや メールを送りつける詐欺が拡大

平成30年

架空請求詐欺被害は全体の60%を占めました。主な手口は、

- ・「**有料サイトの登録料金が未納**」などの**メール**
- ・「**消費料金に関する訴訟最終通告のお知らせ**」と題する**ハガキ**

が用いられ、メールやハガキに記載の電話番号に連絡すると、犯人から**電子マネー**等を購入するように指示されます。



県警察では

本年1月から、購入された電子マネーを入れる梱包用の「だまされんちゃ封筒」を製作し、電子マネー販売店舗に配布して、電子マネー購入者への呼び掛けを強化しました。

電話等で電子マネーの購入を指示された場合は詐欺を疑いましょう。



まだまだ高齢者が狙われています！

平成30年

は被害件数・被害額がともに減少しましたが、まだまだ**高齢者(65歳以上)**が被害に遭った割合は**全体の56.9%**と半数を超えています。特に、オレオレ詐欺では高齢者の被害が83%となっています。

犯行グループは、広く出回っている名簿などを悪用し、犯行の電話をかけています。



県警察では

全国の警察が捜査の過程で犯行グループから押収した名簿登録者を対象に、

- ・ 注意喚起文書の送付
- ・ 専門のオペレーターが電話で注意喚起や個別・具体的な防犯指導を行う「だまされんちゃコールセンター」を実施し、注意を呼び掛けています。



「自分はだまされない」と思わずに、電話は常に留守番電話設定にする、家族での合言葉を決める等の対策を実施しましょう。



NEWS!! 高原兄さんが「だまされんちゃ県民名誉応援団長」に!!

1月15日、警察本部において高原兄さんを「だまされんちゃ県民**名誉**応援団長」に任命しました。

高原さんは、平成29年1月から「だまされんちゃ県民応援団長」としてテレビやラジオなどを通し、幅広く注意を呼び掛けていただきましたが、引き続き、高原さんとともに、特殊詐欺の撲滅を目指していきます。



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)